

「第6回 ロボット大賞」 の募集を開始いたします!!

日本国内で活躍したロボット及び部品、ソフトウェアから
ロボット導入事例やそれにより構築したサービスシステムまで幅広く募集対象とします。

「ロボット大賞」は、我が国のロボット技術の革新と
用途拡大及び需要の喚起を促すため、優れたロボット
や部品・ソフトウェア等から、市場創出への貢献度や
期待度の高いロボットを表彰する制度です。

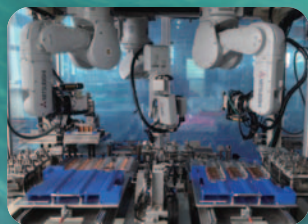
第5回 ロボット大賞 受賞ロボット紹介

第5回 ロボット大賞(経済産業大臣賞) ロボットビジネス/社会実装部門
生活支援ロボットソリューション事業の推進

パナソニック株式会社/松下記念病院



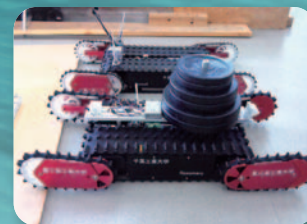
最優秀中小・ベンチャー企業賞
(中小企業庁長官賞)
部品・ソフトウェア部門
ロボット用3次元ビジョンセンサ
「TVSシリーズ」
株式会社三次元メディア



日本機械工業連合会会長賞
産業用ロボット部門
知能化組立ロボット
「Fシリーズ」
三菱電機株式会社



次世代産業特別賞
産業用ロボット部門
フレキシブルな自動組立ラインを
実現するヒト型ロボット
「NEXTAGE」
グローリー株式会社/川田工業株式会社



社会貢献特別賞
公共・フロンティアロボット部門
原発対応ロボット
「Quince/Rosemary」
千葉工業大学

優秀賞

サービス
ロボット
部門



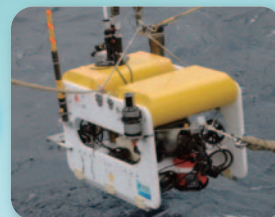
球面超音波モータを使用した
「管内検査ロボット」
株式会社キュー・アイ/
東京農工大学 遠山研究室

産業用
ロボット
部門



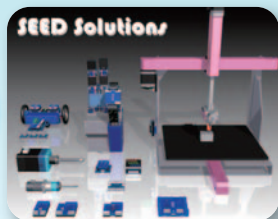
ロボットの自在性を活かした
「3次元鋼管曲げ(3DQ)ロボット」
新日鐵住金株式会社/日鉄住金鋼管株式会社/
日鉄住金プラント株式会社/株式会社安川電機

公共・
フロンティア
部門



自律型海中ロボット「Tuna-Sand」
東京大学生産技術研究所 海中工学国際研究センター/
株式会社海洋工学研究所/
独立行政法人海上技術安全研究所

部品・
ソフトウェア
部門



次世代ロボット向け
RTシステム
「SEED Solutions」
THK株式会社

ロボット
ビジネス/
社会実装
部門



災害現場で活躍する
「次世代無人化施工システム」
鹿島建設株式会社/
株式会社熊谷組

事例①: 福島原子力発電所
原子炉建屋上部
瓦礫撤去工事

事例②: 野迫川村北股地区の
斜面崩壊災害復旧工事

すべての受賞作品はウェブページにてご覧いただけます!



第6回 ロボット大賞概要

目的

ロボット及びロボット技術(RT)は、機械工学、エレクトロニクス、情報技術など幅広い要素技術から成り立ち、顧客の課題解決に向けシステム統合がされます。ゆえに、産業分野における変革と共に、我が国が抱える少子高齢化や、それに伴う労働力不足など様々な課題に対し「解」を提示することが可能であり、また、その社会実装により公益性の高い新社会システムの創造につながると期待されます。

本事業では、募集期間内(概ね3年以内に開発、実用化されたロボットなど)に運用され、かつ将来の市場創出への貢献度や期待度が高いと判断されるロボットやRT要素技術、その応用により有効性を提示したビジネスモデル等も含めた表彰を通じ

て、下記①～③の実現を目的とします。

- ①ロボット/RTの実用化を促進し、研究開発の高度化ならびに次代の人材育成につなげる
- ②ロボット/RTを有効に活用し、様々な課題のソリューションを提示する
- ③ロボット/RTを公知し、その社会実装による新社会システムの実現と産業創出に結び付ける

なお、RTとはロボット技術を広義に捉えた概念であり、ソリューションビジネス産業への移行を促す産業戦略を表現したキーワードでもあります。

表彰位

第6回 ロボット大賞(経済産業大臣賞)

全応募のうち、最も優れたロボットまたはシステム、部品・ソフトウェア等

最優秀中小・ベンチャー企業賞(中小企業庁長官賞)

優秀賞を受賞した中小・ベンチャー企業のうち、最も優秀なロボットまたはシステム、部品・ソフトウェア等

日本機械工業連合会会長賞

優秀賞のうち、ロボット産業の振興において特に優れたロボットまたはシステム、部品・ソフトウェア等

優秀賞(複数)

部門ごとに、審査基準に基づいて、優れたロボットまたはシステム、部品・ソフトウェア等に授与

部門

オフィス、事業所、家庭、公共空間などで各種サービスを行うロボットおよびシステム

サービスロボット部門

【例】介護福祉ロボット、医療用ロボット、コミュニケーションロボット、搬送ロボット、案内ロボット、警備ロボット、農業支援ロボット、清掃ロボット、家事支援ロボット、パーソナルモビリティ等

工場などの生産現場で製造を担うロボットおよびシステム

産業用ロボット部門

【例】組立ロボット、検査ロボット、搬送ロボット、溶接ロボット、塗装ロボット、電子部品実装ロボット、研磨ロボット、洗浄ロボット、食品加工ロボット等

災害探索・復旧、宇宙、深海調査など特殊な環境下で活動するロボットおよびシステム

公共・特殊環境ロボット部門

【例】瓦礫内移動探索ロボット、検査ロボット、無人化施工ロボット、メンテナンスロボット、宇宙探索ロボット、その他災害探索・復旧、海中調査、特殊環境で働くロボットおよびシステム

ロボットの一部を構成する部品、材料またはソフトウェア

部品・ソフトウェア部門

【例】ロボットの一部を構成する部品、材料またはソフトウェア
※ソフトウェアは、ロボットの機能を実現するものか、ロボットの開発及び検証を支援するもので、ロボットの普及に貢献し、その特徴を十分に説明することが可能であること。

ロボットを導入し、活用するメーカーや事業者、システムインテグレーター等

ロボットビジネス・社会実装部門

【例】ロボットを導入し、活用するメーカーや事業者、システムインテグレーター等、ロボットのサービスや社会実装につなげた例、またその中核を担った組織人材等



「第5回ロボット大賞」表彰式風景

応募方法

公式ウェブページから応募エントリー

応募用紙をダウンロードし必要事項を記入

応募用紙とロボットの動作が確認できる映像、画像データ等の資料を郵送

応募完了

公式ウェブページ
送付先

URL: <http://www.robotaward.jp/>

〒103-8548
東京都中央区日本橋小網町14-1
住生日本橋小網町ビル3F
「第6回 ロボット大賞」事務局 宛
TEL:03-5644-7298
FAX:03-5641-8321
E-MAIL:info@robotaward.jp

最新情報は公式ウェブをご覧ください

募集期間 2014年5月23日(金)～7月31日(木) ※31日(木)必着

「第6回 ロボット大賞」では、研究開発中のロボットやロボット導入事例など幅広く募集対象としています。また、中小・ベンチャー企業、大学・研究機関からの積極的なご参加をお待ちしております。